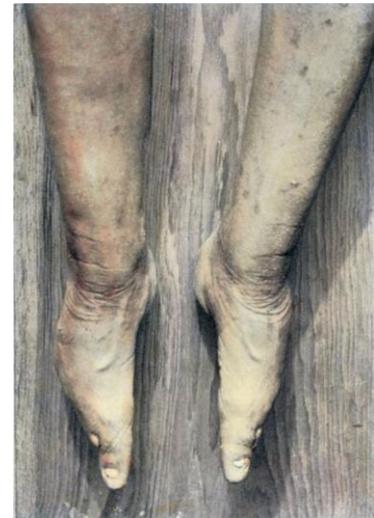
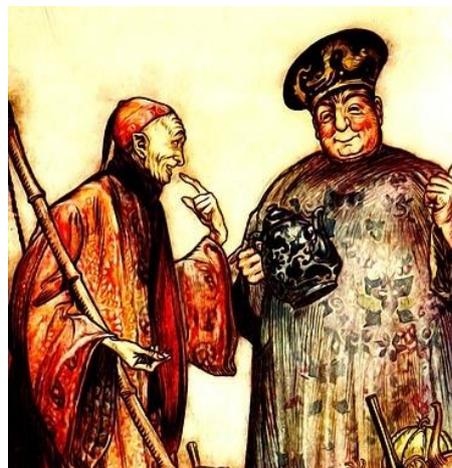


「深掘り中国史：宦官と纏足と辮髪」ご案内

一昨年の台風21号と昨年の地震で2回延期しましたテーマです。今回はテーマを少し変えて辮髪を加えて「宦官と纏足と辮髪」に変えました。世界には色々な習慣や文化があります。封建時代の中国の悪習として名高い、男性の宦官と女性の纏足もその一つです。宦官、現在のような医療技術がある訳もなく、去勢した後の傷口から細菌が入って多くの人が死ぬことから命がけです。纏足、足の親指以外の指を足の裏側へ折り曲げ布で強く縛る足の整形、発熱するため秋に行われるのが多かった。どちらもとんでもなく痛そうですね。



一体どうしてこのような風習が始まり、千年以上も強固に根付いたのでしょうか？宦官・纏足・辮髪の実態と、その歴史的背景を語って頂きます。

記

1. テーマ：宦官と纏足と辮髪
2. 講師：神戸新聞文化センター講師 杉山英夫氏
3. 開催日時：2月1日（金）10:00～12:00
4. 開催場所：JASS十三会場
 （「阪急十三駅」西改札口から徒歩5分）
 淀川区新北野1-2-3 明治安田生命十三ビル2階
5. 参加費用：¥1000
6. 参加申込：行事担当（村橋）宛にメールをお願いします。
 または 親鴨会関西支部 HP「行事案内」から、
<http://www.mmjp.or.jp/oyagamo-kansai/>
7. 行事担当：村橋陽三 (p.one.0033ym@gmail.com)、
 （携帯：080-7039-3926）
8. 予告イベント



- 4月15日（月）：医療を支える医用工学（光で診る、癒す）
- 6月13日（木）：古都の古仏たちを訪ねて、歴史とその魅力

※※ これらのイベントは、日本セカンドライフ協会と共同開催のイベントです。※
 以上